

「家族の時間づくり」プロジェクトアンケート（杉並区）

アンケート調査結果の概要【学級担任票】

「家族の時間づくり」プロジェクト実施概要

○杉並区立杉並第一小学校の取り組み	
プロジェクト 期間	5月2日(月)をお休みにして、4月29日(金祝)から5月5日(木祝)を7連休とした。
内容	・大人と子どもが一緒に休む「家族の時間」づくり ・大人の休暇取得 ・充実した家族の時間を過ごすための取り組み、他

1. 調査の概要

○調査方法

杉並区立杉並第一小学校を經由して、学級担任に配布・回収

○調査対象

杉並区立杉並第一小学校の学級担任（23名）

○調査期間

2011年6月10日（金）～6月17日（金）

○有効回答票数（回収率は配布数ベース、配布数：40票）

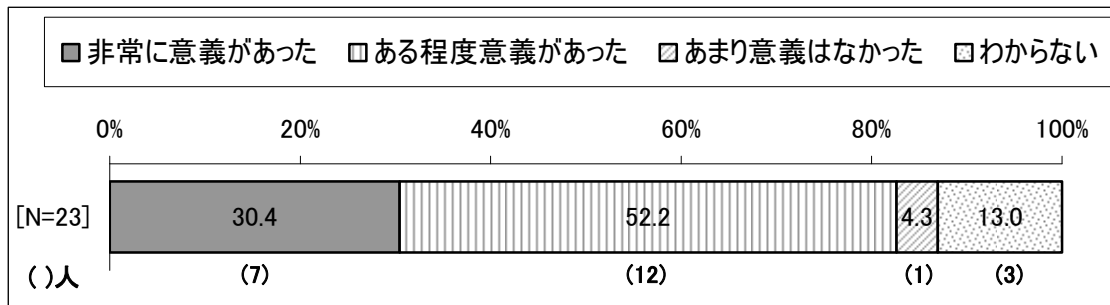
	合計
学級担任票回収数	23票
（回収率）	57.5%

2. 調査結果

問1 今回、5月2日をお休みにし、7連休としたことは、子どもたちにとって意義があったと思われませんか。(1つだけ○印をお付けください)

「非常に意義があった」(30.4%)と「ある程度意義があった」(52.2%)を合わせて、82.6%が「意義があった」との回答であった。一方、「あまり意義はなかった」との回答は、4.3%であった。

【図表1】子どもたちへの意義（回答者数23票）（単数回答）

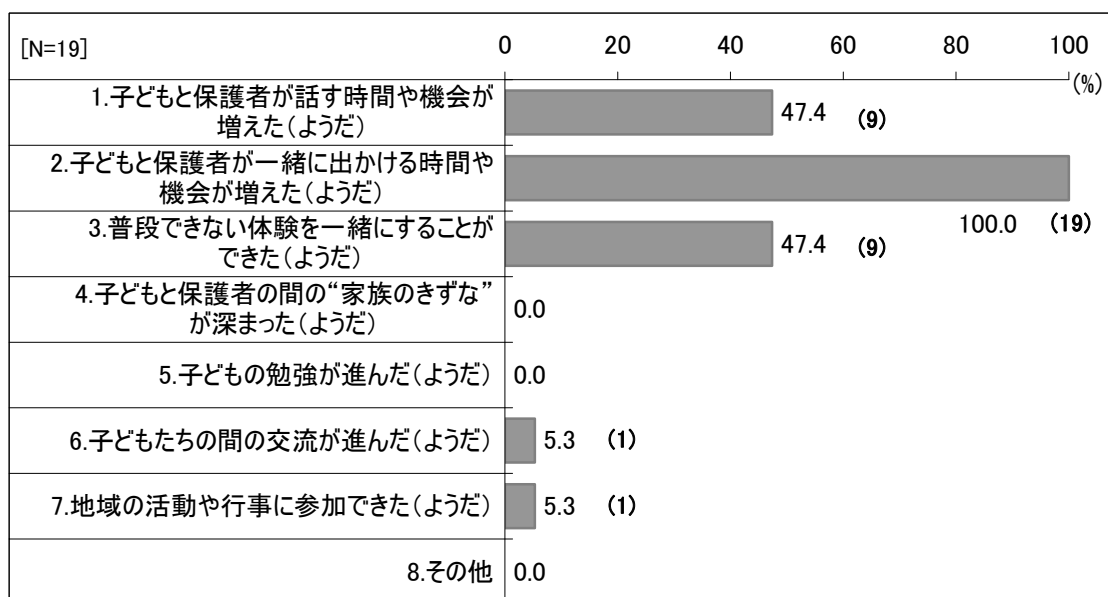


※図表内のNは設問への回答者数である

問2 問1で「1. 非常に意義があった」「2. ある程度意義があった」と答えた方にお聞きします。子どもたちにとってどのような意義があったと思われませんか。(あてはまる番号すべてに○印をお付けください)

「子どもと保護者が一緒に出かける時間や機会が増えた(ようだ)」が最も多く(100%)、次いで「子どもと保護者が話す時間や機会が増えた(ようだ)」、「普段できない体験を一緒にすることができた(ようだ)」がともに(47.4%)である。

【図表2】子どもたちへの意義の内容（回答者数19票）（複数回答）

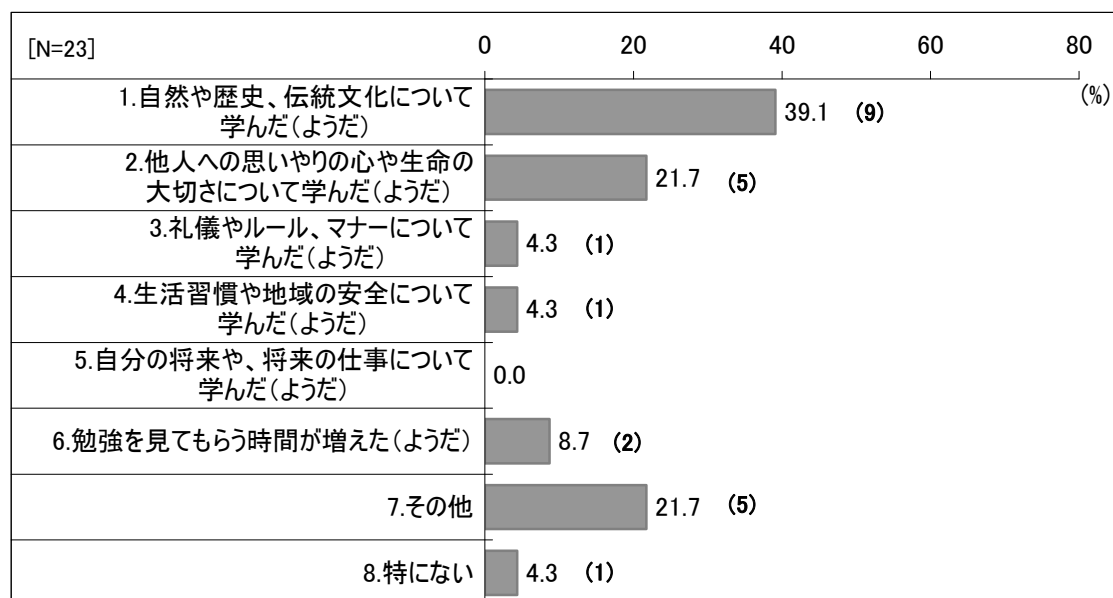


※図表内のNは設問への回答者数である

問5 保護者との時間の増加等を通じて、子どもたちにとってどのような意義があったと思われるか。(あてはまる番号すべてに○印をおつけください)

「自然や歴史、伝統文化について学んだ(ようだ)」が39.1%でもっとも多い。その他の回答内容は、「家族で過ごせる」「ゆっくり休める」などがあつた。

【図表3】 家族の時間の増加による子どもたちの意義の内容(回答者数23票)(複数回答)

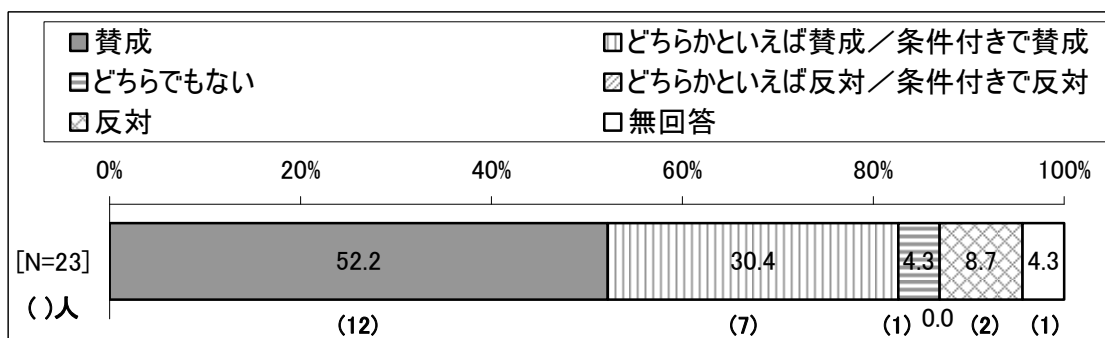


※図表内のNは設問への回答者数である

問6 今回のように、休日を振り替えることにより、飛び石連休をより長い期間の連続した休日とする運用について、どのようにお考えですか。(1つだけ○印をお付けください)

「賛成」が52.2%で最も多く、「どちらかといえば賛成/条件付き賛成」(30.4%)と合わせ、連続した休日とする運用について肯定的な回答は約8割となった。一方、「どちらかといえば反対/条件付きで反対」は回答者はなく、「反対」(8.7%)と、連続した休日とすることについて否定的な回答は全体の1割弱程度であった。

【図表4】 連続した休日とする運用について(回答者数23票)(単数回答)



※図表内のNは設問への回答者数である